

会 議 等 出 席 連 絡 票

報告日:令和4年12月23日

報告者氏名	佐藤久美子
会議等名称	令和4年度 第3回高齢者生活安全部会
会議等主催	いわき市 保健福祉部 地域包括ケア推進課
会議等日時	令和4年12月14日(水)14:00~15:30
会議等 開催場所	いわき市総合保健福祉センター3階 栄養指導室
内 容	<p>(1) 認知症初期集中支援チームの活動状況について</p> <ul style="list-style-type: none">●独居ケースの支援について増加傾向にあり、今後の課題である。●専門職・公的機関・地域のインフォーマルな資源が連携し、支援体制を構築した事例の報告。 <p>→専門職(精神保健福祉士・看護師・サポート医)の他、警察やスーパー、県外家族との連携にて支援が上手くいった事例。</p> <p>※スーパーなど、地域の社会資源などからの協力・連携を得るためには、顔つなぎや情報共有を重ね、密な関係性の構築が、必要不可欠であると感じました。</p> <p>(2) 認知症地域支援推進員についての詳細報告。</p> <p>→医療機関や介護サービス及び地域支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割があり、当該推進員を中心として、医療と介護機関の連携強化や地域における支援体制の構築を図る。現在、いわき市内においては、市地域包括ケア推進課及び地域包括支援センターに、計9名(専任3名・兼任6名)配置されている。</p> <p>→今後の取組みについては、認知症の人や家族が集まる場の新規立ち上げ・BPSD 対応強化に関する多職種向け研修など、各地域の実情に応じた取組みの推進を図っていく。</p> <p>※日々のケアマネジメント業務の中においても、認知症地域支援推進員との連携を図り、認知症ケース支援に対応していきたいと感じました。</p>

